

観音山



平尾小学校だより

第15号

令和7年2月14日

観音山に登りました



おもったいじょうにたいへんでした。はんのみんなにたのしませてもらいながら、がんばってのぼりました。山の上のおべんとうは、とてもおいしかったです。（1年）



ほそいみちがこわかったです。ころびそうになったとき、おなじはんの子が「だいじょうぶ」といってくれてやさしかったです。さいごまであるけてよかったです。（1ねん）

1年生も楽しんでくれました。6年生はさいごのかんのん山だったので、おわかれ遠足に楽しく行けたのでうれしかったです。わたしはあと3年あるのでがんばります。（3年）

2月7日（金）、全校で観音山登山を行いました。日ざしはありましたが、時折、雪が舞い散る寒い日でした。学校で出発式を終えて、元気に出発。途中、いくつかのチェックポイントを通りながら、仲良くおしゃべりをしたり、しりとりをしたりと楽しく歩く姿が見られました。縦割り活動のまとめの行事としてふさわしいお別れ遠足になりました。

当日は、安全パトロールの方や少年指導委員の方々が、ポイントに立ったりいっしょに歩いてくださったりして、子どもたちの活動を支援してくださいました。今年は全員が観音山の頂上まで登り、学校まで自分の足で歩いて戻ることができました。おうちの方々のおいしいお弁当や皆様方の協力のおかげです。ありがとうございました。

大きい山で、かいだんがたいへんでした。細いみちがあって、おっこちそうでした。とてもたいへんなところでした。でも、おべんとうを食べる時、ママのおにぎりがおいしくて元気になりました。（2年）

きゅうけいゾーンをすぎたところにあったかいだんがとても長かったので、きつかったです。きつかったけど、5年生や6年生が声をかけてくれたので、がんばれました。みんなとあそびながら歩いたのでとても楽しかったです。（2年）

観音山登山で、すごいなと思ったことがあります。いつもふざけている感じの上級生が1年生を気にかけていたことです。1年生はかいだんで登るのが大変で、一番前から一番後ろになってしまいました。わたしが声をかけようとしたとき、「だいじょうぶ」とその上級生が声をかけました。わたしはその上級生がとてもかっこよくみえました。いつもはふざけていても、大事な時には声をかけるところがすごいなと思い、わたしもそんな上級生になりたいと目標ができました。そのあと、2年生の子がつかれたのか泣いてしまった時にはわたしも「だいじょうぶ？どうしたの？」と声をかけられたので、よかったです。わたしはこのお別れ遠足でたくさんのことを学びました。（4年）

観音山登山では、自分から話しかけたり、クイズを出したりして、みんなを楽しませられました。それにだれかが転びそうになったときに「だいじょうぶ」と声をかけられたのでいいと思いました。けどたまに自分からしゃべれないときがあって、班の子たちが少し静かになってしまったので、そこは少しだめだったのかなあとと思いました。5、6年生の子は、少しだめなことをしている子に注意をしたり、自分たちのことも考えながら他の子の意見に合わせてあげていたりしていたので、すごくやさしくてかっこいいなと思いました。低学年の子も6年生を困らせないように気をつけていたので、いいなあとと思いました。来年はわたしもやさしくてかっこいい5年生になりたいと思います。そして、6年生を困らせないように気をつけたいです。（4年）

山を登るときも、班長さんが後ろを見てついてきているかを確認したり、体力的に大丈夫かもしっかり見てくれていて、今年の6年生はすごいなと思いました。次はわたしたちが平尾小のリーダーなので、今年の6年生ががんばったことをつないで、1～5年生、先生にも「今年の6年生もすごいな」と思ってもらえるようにがんばりたいです。みんなでお弁当を食べる時も、みんなでいっしょに食べて笑っているからか、家でぼおっと食べている時よりも何百倍もおいしくて楽しかったです。頂上まで登った時は、「やった。登り切った」と心でさげびました。頂上に登るまでたくさん大変なことがあったけど、同じチームのみんなでささえあって助け合って登ることができてうれしかったです。（5年）



「さすが6年生」という感じで6年生は1年生のことを見えて、6年生になったらこんなふうになりたいと思いました。山に入る前も1年生に積極的に話しかけたり、おもしろいことを話しかけたりしていました。山に入ってから「だいじょうぶ？」とか「おなかすいているけど、お弁当のところまでがんばろう」と言っていて、こんなにコミュニケーションをとるのがうまい人ってやっぱりあこがれだし、かっこよくてやさしいなと思いました。6年生のサポートもできたとし、「3、4年生をみてあげる」という自分の目標も自分の中では達成することができたと思っています。これから下級生をひっぱっていけるようにがんばりたいです。（5年）



つかれたし、ぐたぐただったけど楽しかった。ぼくが考えた目標は「みんなで楽しむ」だったから、それを思って登っていた。最後に聞いたら、みんなが「楽しかった」と言ってくれてうれしかった。これで最後だから6年間の中で一番の思い出にすると決めていたから、よかった。みんななかよくしていたけれど、最後にけんかを止めれず悲しかったけど、楽しかった。（6年）

わたしはけっこう5年生にたよってしまったけど、1年生や他の学年の人と話すこともできました。今までは何かをしてもらっていたのに、6年生になると一気に大変に感じました。1年生には何を話せば楽しくなるのか、しりとりでつまってしまわないように思いつきやすい言葉はあるのかなども考えました。「あとちょっとだよ」と声もかけれたし、最後にやったレクもみんなが楽しいようにして、わたしたちも笑顔になれたし、他の班の人とも話すことができてよかったなと思いました。そんなに話せなくても「楽しい」って感じが伝わってきてよかったです。（6年）